

## 市民の健康に関連する領域について

鹿屋市では、第2次鹿屋市健康づくり計画を策定するにあたり、「ヘルスプロモーション」の考え方を取り入れ、市民目線の健康づくりの取組や、ライフステージに応じた健康づくりを意識した計画となることを重視してきました。

そのプロセスにおいて最も重要な役割を担うこととなったのが、市民会議（5回開催）であり、その中では、「7つの領域」と「健康づくりの広がり（自助・互助・共助・公助）」に分類し、「7つの領域」の市民生活における現状・課題や今後の方向性と、「健康づくりの広がり」を市民・地域・行政の役割として話し合い、その実現に向けた対策をまとめ、計画推進に向けた方針としました。

そのため、本計画中の「領域ごとの健康づくり」と「ライフステージ」においては、市民会議で話し合った内容を基に作成した「市民・地域・鹿屋市の役割」を踏まえて、その実現に努めていくこととしています。

### 市民の健康に関連する7つの領域

